第二十三講・人間の覚悟（説明文）

一題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

①「登山」という言葉を聞くと、私はいつも不完全な言葉のような気がします。なぜなら、登山した人は必ず下山をします。登ったきりで終わるわけではなく、山登りには必ず山下りというのがあって、登山に成功したなら今度は安全に下界までたどりついてはじめて「登山が成功」したことになるからです。登頂することだけが②登山の目標ではない。きちんと安全かつ③優雅に山を下っていくことが、人間にとって大切なのだと私は思います。

重い荷物を背負ってひたすら頂上をめざしている最中は、下界をふりかえる余裕もなく勢いをつけて必死で登っていく。そこには、やがてあの峰に登れるのだと思える喜びがあります。しかしまた下りていくときには、何かを達成したという満足感と心のゆとりがうまれているはずです。

ゆったりと下界を眺めると、遠くに海が、あるいは北アルプスが、町並みが見えたりもする。「ああ、あれはあんなところにあったのか」と眼下の世界を*俯瞰しながら、自分の足元に目を移すと、高山植物が綺麗な花をつけている。「よくもこんな高いところで、可愛らしい、美しい花をつけるものだな」と小さな花を*めでたり、思いもかけず雷鳥を目にして、うれしくなったりするのだろうと思うのです。

〈五木寛之「人間の覚悟」より〉

*俯瞰＝高いところから見おろすこと。
*めでる＝美しさを味わい楽しむこと。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(1) ——線①「『登山』という言葉を……気がします」とありますが、筆者はなぜ「不完全な言葉」と感じるのですか。それを説明した次の文の[　　]にあてはまる言葉を、文中からぬき出しなさい。

「登山」とは[　　　]だけでなく、安全に[　　　]ができて、はじめて成功したことになると、筆者は考えているから。

(2) ——線②「登山の目標」とありますが、筆者の考える『登山の目標』としてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　山の頂上めざして、ひたすら勢いよく登ること。

イ　山の頂上に登れなくても、安全に下りてくること。

ウ　山の頂上に登れなくても、優雅に下りてくること。

エ　山の頂上に登り、安全かつ優雅に下りてくること。

[　　]

(3) ——線③「優雅に山を下っていく」とは、具体的にはどうすることですか。**ふさわしくない**ものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　何かを達成したという満足感をもって山を下りること。

イ　周りの景色を見る心のゆとりをもって山を下りること。

ウ　周りの景色を見る余裕もなく急いで山を下りること。

エ　美しい花やめずらしい鳥をめでながら山を下りること。

[　　]

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(4) この文章の要旨として、ふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　登山の成功とは、周囲の景色を眺めながら登頂することである。

イ　登山の成功とは、頂上に登り、無事に下山することである。

ウ　達成感と満足感を得るためには、登山をすべきである。

エ　心に余裕のある人だけが、登山に成功することができる。

□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

二題目　**次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。**

そろそろ覚悟をきめなければならない。

最近、しきりにそんな切迫した思いがつよまってきた。

以前から、私はずっとそんな感じを心の中に抱いて、日をすごしてきていた。しかし、このところ、もう*躊躇している時間はない、という気がする。いよいよこの辺で覚悟するしかないな、と諦める覚悟がさだまってきたのである。「①諦める」というのは、投げ出すことではないと私は考える。「諦める」は、「②明らかに究める」ことだ。はっきりと現実を見すえる。期待感や不安などに目をくもらせることなく、事実を真正面から受けとめることである。

では、「諦める」ことで、いったい何が見えてくるのか。

「絶望の*虚妄なることは、まさに希望と相同じい」と、魯迅は言った。絶望も、希望も、ともに人間の期待感である。その二つから解き放たれた目だけが、「明らかに究める」力をもつのだ。

〈五木　寛之「人間の覚悟」より〉

＊躊躇＝ためらうこと。
＊虚妄＝うそ。真実ではないこと。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(1) ――線①「諦める」とありますが、筆者の考える「諦める」としてふさわしくないものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　途中で投げ出さないこと。
イ　はっきりと現実を見すえること。
ウ　期待感や不安などに目をくもらせること。
エ　事実を真正面から受けとめること。

□

(2) ――線②「明らかに究める」とありますが、「明らかに究める」力をもつものとは何ですか。それを説明した次の文の□にあてはまる言葉を、文中からぬき出しなさい。

人間の□□□である□□や□□から解き放たれた□。

(3) この文章の要旨(ようし)としてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　人間は、最後まで人生を諦めずに努力することが大切だ。
イ　人生は短いので、ためらわずに行動することが必要だ。
ウ　人間には、くもりのない目で現実を直視する覚悟が必要だ。
エ　どんなときも生きる望みを失わないでいる覚悟が大切だ。

□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第二十三講・確認テスト

次の□に動物を入れてことわざを完成させなさい。

1 一石二□

ア 虫　イ 鳥　ウ 牛　エ 馬

2 □にこばん

ア ねこ　イ 犬　ウ 馬　エ 豚(ぶた)

3 飼い□に手をかまれる

ア ねこ　イ 犬　ウ 馬　エ 豚

4 立つ□あとをにごさず

ア 馬　イ 犬　ウ ねこ　エ 鳥

5 井(い)の中の□、大海を知らず

ア 魚　イ くじら

ウ 蛙(かわず)　エ いるか

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第二十三講　人間の覚悟（説明文）

一題目

(1) 山登り・山下り
(2) エ
(3) ウ
(4) イ

二題目

(1) ウ
(2) 期待感・絶望・希望・目　（「絶望」「希望」の順番は逆(ぎゃく)でもよい）
(3) ウ

〈確認テストの解答〉

1 イ　2 ア　3 イ　4 エ　5 ウ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。